

揖斐川町では、公共交通ネットワークの充実による利便性の向上を目指しています。

今月は、町内の公共交通機関についてお知らせします。

10月14日は鉄道の日ってご存知ですか？

明治5年10月14日に新橋から横浜間で日本初の鉄道が開通したことを記念して、平成6年より10月14日は鉄道の日となりました。

養老鉄道養老線

10月1日より、今までの近鉄養老線が養老鉄道養老線として生まれ変わります。

養老線は、桑名駅（三重県）から揖斐駅（岐阜県）までの57.5キロメートルを、養老山系の麓に沿ってのんびりと走る路線。周辺には多彩な観光スポットもあります。



サイクルトレインの概要

播磨～大垣間および
大垣～揖斐間で利用可能

利用日	時間
土曜日と休日（日曜日・祝日・振替休日）	全列車
春休み期間（3月25日から4月5日までの平日）	9時～17時
夏休み期間（7月25日から8月28日までの平日）	
冬休み期間（12月25日から1月5日までの平日）	
上記以外の平日	9時～15時

サイクルトレインって知っていますか？

養老鉄道は、サイクリング愛好者の利便を図るため、電車内に自転車をもつまま持ち込める「サイクルトレイン」を運転しています。

電車に自転車を無料で持ち込める養老線の名物で名所巡りなどにとっても便利です。気持ちの良い風を受けながらのワンデイサイクリングを友達や家族と楽しめます。

主な運賃体系（変更後）

通学定期 1か月	普通運賃	区分	
		揖斐から大垣	桑名から大垣
14,880	7,200	910	400

養老鉄道に生まれ変わるにより、運賃が改正されます。（10月1日～）

休日フリーきっぷもあります！

山里風景の中をコトコトと走る養老線のどかに広がる車窓からの景色を楽しみながら、魅力いっぱいのお土産を巡る列車の旅などいかがでしょうか？

フリーパスだから自然や名所をおトクなきっぷで満喫するなどいろいろと楽しめます。

休日フリーきっぷの概要

利用できる日	発売額
①土曜日と休日（日曜日・祝日・振替休日） ②春休み期間（3月25日～4月5日までの平日） ③夏休み期間（7月25日～8月28日までの平日） ④冬休み期間（12月25日～1月5日までの平日）	中学生以上：1,000円 小学生：500円 上記以外は無料

※養老線が1日乗り降り自由になります。

町では、揖斐駅で通勤や通学、観光などで訪れる皆さんを迎えるため、夏の本番を迎える7月中旬から8月末までの間、涼しげな音色を響かせる風鈴を揖斐駅ホームに飾り付けました。300個の風鈴が「チリン、チリン」と音色を響かせ涼感を届けました。



樽見鉄道樽見線

大垣から北に根尾川沿いを走る鉄道路線が樽見鉄道です。樽見鉄道は、大垣駅6番線ホームから出発し、本巣市根尾の樽見駅までの34.5キロメートルを走る路線。揖斐川町には谷汲口駅と高料駅があります。

大垣駅を出発するときはしばらくは田園風景が続く、本巣市を過ぎたころから根尾川が近づいてきます。ここから終点までは、根尾川が左右に展開していきます。下流側はおだやかにカーブを描き、列車からの眺めは絶景です。

皆さんも樽見鉄道に乗って穏やかで優しい時間の流れを感じてみませんか。



イベント列車 薬草列車

(ただいま好評予約受付中!)

樽見鉄道では、車内でヘルシーな薬草弁当を楽しめる、イベント列車を運行しています。

5月から11月の毎週木・金曜日に運転(予約制・1週間前までに予約)され大垣から樽見までの1日フリーきつぷとのセットで、お一人様5000円となっています。

20名以上の団体には、相談により専用列車もあります。



樽見鉄道「シルバー180」会員募集!

65歳以上の高齢者の方が、シルバー180の会員になると、樽見鉄道のどの区間をご乗車いただいても運賃が1回180円になるというものです。

対象は樽見鉄道沿線の市町に住所を有する満65歳以上の方で、受付は随時行っています。

割引には必ず会員証が必要となります。申し込み方法などの詳しい内容は、樽見鉄道(TL 0581-348039)まで。

揖斐川町コミュニティバス (名阪近鉄バス)

揖斐川町内を走る2本の鉄道を降りると、昨年の10月1日からスタートした、低料金で気軽に利用できるコミュニティバスが待っています。



バスは子どもからお年寄りまで、みんなが気軽に利用できる乗り物です。しかし、全

国的にバスに乗る人が年々少なくなっています。通勤、通学、買い物、通院など幅広くご利用ください。



知らなかった方にバスの運賃のご案内

運賃制度(地帯制ワンコイン)

・町内を5つのエリアに分けています

1 揖斐川地域

2 谷汲地域

3 春日地域

4 久瀬・藤橋地域

5 坂内地域

・同一エリア内の料金は、100円(ワンコイン)です。

・エリアを通過することに100円ずつ料金が加算されます。

(例: 揖斐から坂内は、揖斐→久瀬・藤橋→坂内なので300円となります。)

運賃

大人・・・中学生以上 100円(地域通過ごとに100円加算)

小児・・・小学生 50円(地域通過ごとに50円加算)

乳幼児・・・就学前幼児以下 無料



9月20日はバスの日ってご存知ですか?

明治36年9月20日に京都市内で蒸気自動車を改造した6人乗りで幌なしのバスが日本で初めて走りました。これが由来となり9月20日はバスの日となりました。

プチ旅行も楽しそう!

町では観光スポットやイベントなどへコミュニティバスで出かけやすくなるため、アクセス方法を『プチ旅行』でお知らせしています。

広報いびがわの裏表紙でも掲載しています。



▲揖斐駅のバス停には、プチ旅行が掲示されています。

お知らせ

10月1日(月)より、養老鉄道のダイヤ改正に伴い、コミュニティバスもダイヤを変更します。変更の内容は、広報折り込みの時刻表をご覧ください。

【公共交通に関するお問い合わせ先】

揖斐川町役場企画課

TEL 22-2111